

監 報 第 18 号
令和 6 年 11 月 22 日

各 位

浜松市監査委員	川 嶋 朗 夫
浜松市監査委員	佐 藤 雅 秀
浜松市監査委員	渥 美 誠
浜松市監査委員	斉 藤 晴 明

定期監査等の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定に基づき、定期監査(工事監査)及び行政監査を執行したので、同条第 9 項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり提出します。

目 次

定期監査(工事監査)・行政監査結果に関する報告	3
第1 監 査 の 基 準	3
第2 監 査 の 対 象	3
第3 監 査 の 期 間	3
第4 監査の着眼点及び実施内容	3
第5 監 査 の 結 果	3
第6 監 査 対 象 の 概 要	4

定期監査(工事監査)・行政監査結果に関する報告

第1 監査の基準

この監査は、浜松市監査基準(令和2年浜松市監査委員告示第2号)に準拠して実施した。

第2 監査の対象

次のとおりである。

1	令和5年度	河川改良単独事業(準)	寺島川改良工事
	・工事担当課	土木部	浜名土木整備事務所
	・事業主管課	土木部	浜名土木整備事務所
2	令和5年災	林道施設災害復旧事業	林道天竜川線(1号箇所)災害復旧工事
	・工事担当課	産業部	林業振興課 天竜森林事務所
	・事業主管課	産業部	林業振興課 天竜森林事務所

第3 監査の期間

令和6年6月13日から同年9月11日まで

(調査日 令和6年8月7日)

第4 監査の着眼点及び実施内容

令和6年度に施工中の工事から2件を抽出し、調査日時点の対象工事について、計画、設計、積算、施工等が合規性、正確性、安全性、経済性、効率性及び有効性の観点から適正に執行されているかを着眼点とし、検証した。

監査手法については、監査対象部局から提出された工事関係書類の審査、工事現場の実地調査及び関係職員からの説明の聴取により行った。

なお、実施に当たっては、特定非営利活動法人建設技術監査センターに調査を委託し、同法人から選任された技術士による技術調査結果の報告を参考とした。

第5 監査の結果

対象工事の計画、設計、積算、施工等について、合規性、正確性、安全性、経済性、効率性及び有効性の観点から調査した結果、これらの事務はおおむね適正に処理されていると認められた。

第6 監査対象の概要

調査日時点における監査対象の工事の概要は次のとおりである。

1 令和5年度 河川改良単独事業(準)寺島川改良工事

工 事 場 所	浜松市浜名区寺島地先
工 事 概 要	施工延長 37.4m 矢板工 60 枚 取合工 1 箇所 小口止工 1 箇所
請 負 契 約 金 額	57,750,000 円
請 負 人	藤野建設株式会社
契 約 日	令和6年2月22日
工 期	令和6年2月23日から令和6年12月13日まで
契 約 方 法	一般競争入札
進 捗 率	70.0%

2 令和5年災 林道施設災害復旧事業 林道天竜川線(1号箇所)災害復旧工事

工 事 場 所	浜松市天竜区水窪町奥領家地内
工 事 概 要	復旧延長 48m 土工(掘削工) 1,752 m ³ 土工(盛土工) 1,084 m ³ 土工(残土処理工) 460 m ³ 擁壁工(かご枠工) 325.0 m ² 擁壁工(コンクリートブロック積) 46.6 m ² 排水構造物工(U型側溝工) 9.4m 排水構造物工(L型側溝工) 37.0m 暗きょ工(管きょ) 25.0m 舗装工(アスファルト舗装工) 247.4 m ² 防護柵工(ガードレール) 44.5m 区画線工(区画線) 95.6m 構造物撤去工(防護柵撤去工) 44.5m 構造物撤去工(構造物とりこわし工) 1 式 構造物撤去工(排水構造物撤去工) 1 式 構造物撤去工(運搬処理工) 1 式
請 負 契 約 金 額	98,560,000 円
請 負 人	株式会社マルチ
契 約 日	令和6年2月15日
工 期	令和6年2月16日から令和6年11月11日まで
契 約 方 法	一般競争入札
進 捗 率	30.0%